



■表紙写真

中国の乗用車用ホイール生産子会社、 新リムラインの生産2,000万個を達成

福建トピー汽車零件有限公司（以下、福建トピー）は9月、2005年に新設したリム（ホイールの外輪）の生産ラインにおいて、累計生産2,000万個を達成いたしました。

累計生産1,000万個の達成は立ち上げから7年後の2012年でしたが、中国における自動車販売が急成長したため、その後3年で2,000万個に到達しました。

福建トピーは今後ともお客様に信頼されるホイールメーカーとしての地位を一層高めてまいります。

第122期 中間期

株主の皆様へ

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

トピー工業株式会社

証券コード 7231



中期連結経営計画 「Growth & Change 2015」のもと 企業価値のさらなる向上に 取り組んでいます。

代表取締役社長 **藤井 康雄**

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第122期中間期（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の営業の概況をご報告申し上げます。

当中間期における世界経済は、米国は回復が続き、欧州も持ち直しており、全体として緩やかに回復したものの、中国及び新興国においては景気減速が強まりました。わが国経済は、企業収益の改善に伴う設備投資の持ち直し等により、緩やかな回復基調で推移したものの、個人消費や鉱工業生産等に弱い動きが続き、回復の踊り場感が見られました。

このような状況下、当社グループは、グローバルでの“成長”と高収益体質への“変革”を基本方針とした中期連結経営計画「Growth & Change 2015」を推進してまいりました。その一環として、工業用ファスナーの生産子会社であるトピーファスナー・メキシコS.A. DE C.V.（メキシコサンルイスポトシ州）を設立いたしました。また、鋼材の適正な販売価格の維持を図るとともに、需要に応じた生産体制の構築や生産性の向上、省エネ等のコスト改善にも引き続き取り組んでまいりました。さらに、建設機械及び鉱山機械需要の大幅な減少に対応するため、中国の生産拠点の集約等による構造改革の実行を決定いたしました。

当期の中間配当金につきましては、当社の利益配分に関する基本方針及び通期の業績予想を勘案いたしまして、1株につき1円とさせていただきます。年間配当金は、期末配当金とあわせ、1株につき6円を予定しております。

今後のわが国経済は、堅調な企業収益や政府の経済対策等により、緩やかに回復していくと期待されるものの、中国や新興国の経済動向、米国の金融政策の動きや欧州の債務問題等、不透明な要素もあり、当社グループを取り巻く事業環境は予断を許さない状況が継続するものと思われまます。

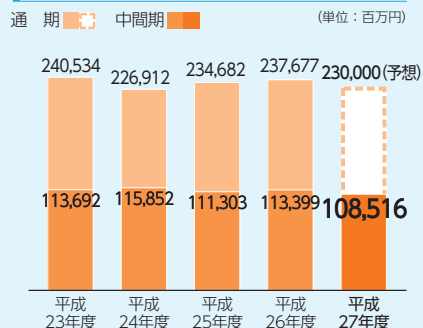
このような経営環境下、当社グループは、中期連結経営計画「Growth & Change 2015」を推進する中で、成長が見込まれる海外市場に対して積極的に事業展開を図るとともに、国内のモノづくり基盤を強固なものとする事で、環境変化に強い事業構造を確立し、企業価値の一層の向上に努めてまいります。今後も、コーポレートメッセージ「One-piece Cycle」が表す「素材から製品までの一貫生産」の優位性を発揮し、トピー工業グループの一貫利益の追求とさらなる躍進を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

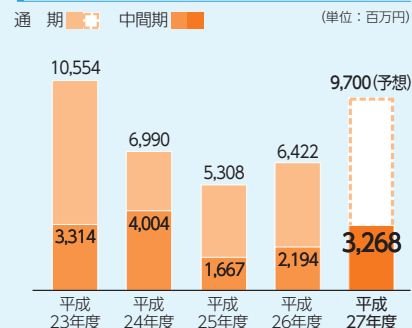
平成27年12月

連結財務ハイライト

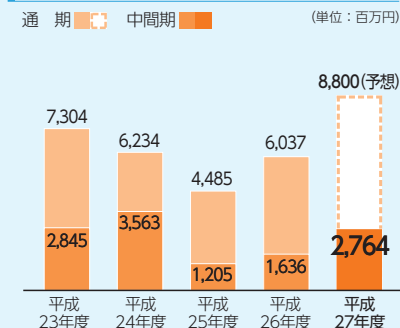
売上高



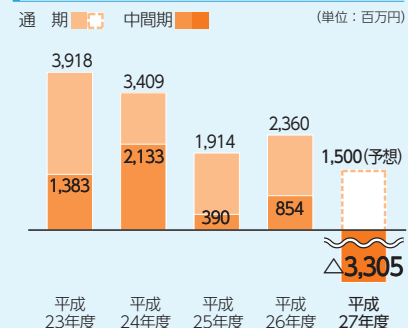
営業利益



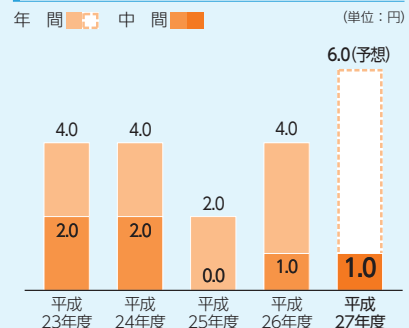
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



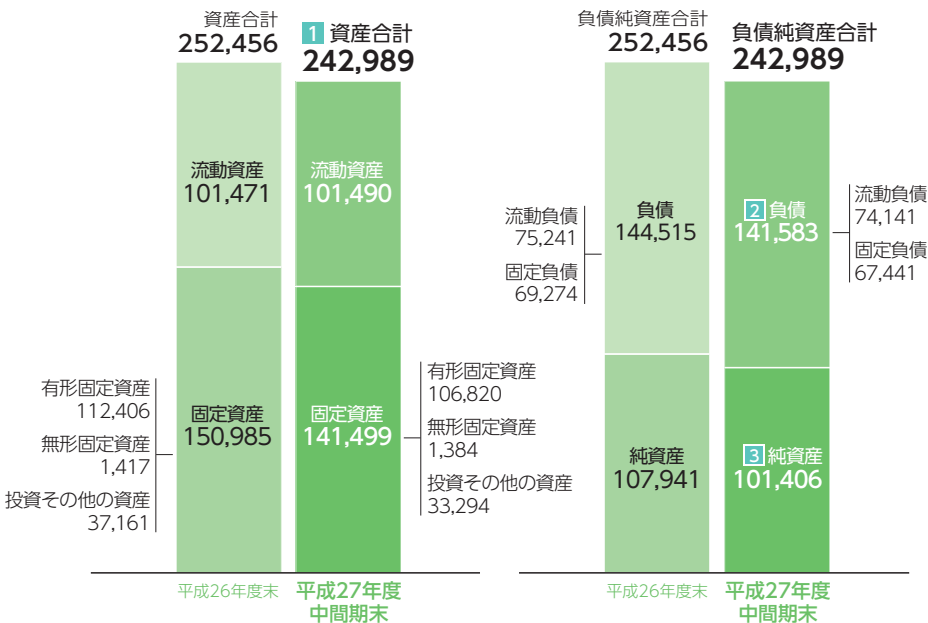
1株当たり配当



■ 中間連結財務諸表のポイント

財政状態

(単位:百万円)



1 資産

有形固定資産の減少55億8千5百万円や投資有価証券の減少38億4千万円等により、前期末に比べ94億6千7百万円減少し、2,429億8千9百万円となりました。

2 負債

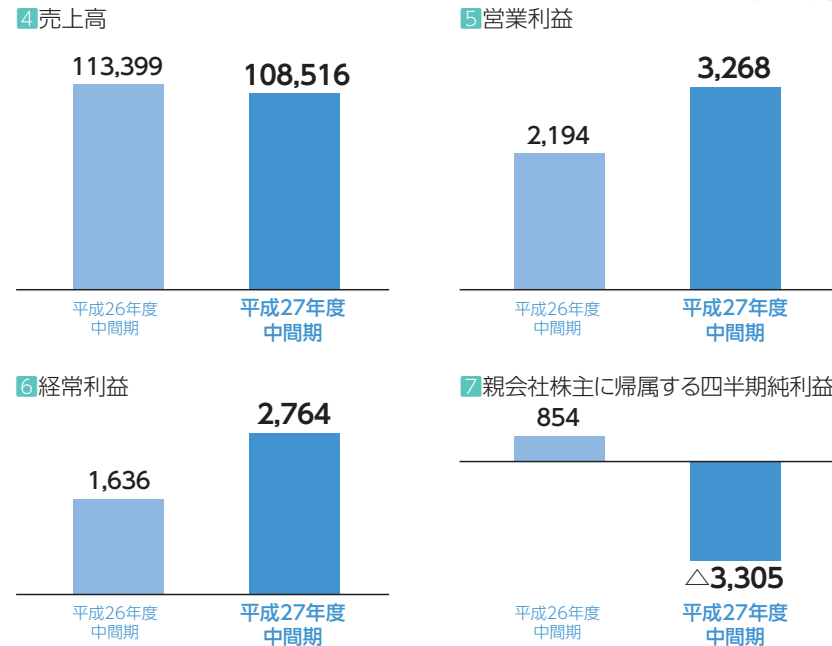
買入債務の減少4億1千9百万円や未払法人税等の減少7億4千2百万円、繰延税金負債の減少11億5千8百万円等により、前期末に比べ29億3千2百万円減少し、1,415億8千3百万円となりました。

3 純資産

利益剰余金の減少40億1千6百万円やその他有価証券評価差額金の減少26億3千1百万円等により、前期末に比べ65億3千4百万円減少し、1,014億6百万円となりました。

経営成績

(単位:百万円)



4 売上高

鋼材市況の軟化や建機用足回り部品需要の低迷等により、前中間期に比べ48億8千2百万円減収の1,085億1千6百万円となりました。

5 営業利益

鋼材の適正な販売価格の維持を図るとともに、需要に応じた生産体制の構築や生産性の向上等のコスト改善に取り組みました結果、前中間期に比べ10億7千3百万円増益の32億6千8百万円となりました。

6 経常利益

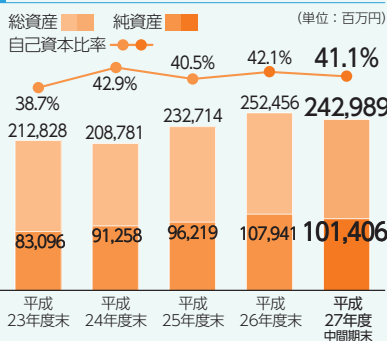
営業外損益が5億4百万円利益減少(純額)したものの、前中間期に比べ11億2千7百万円増益の27億6千4百万円となりました。

7 親会社株主に帰属する四半期純利益

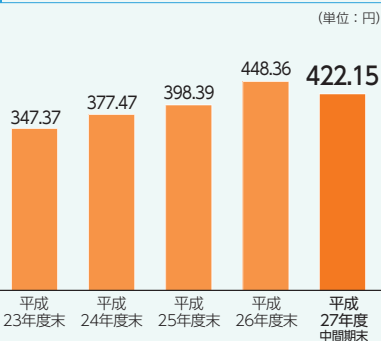
事業再編損等による特別損益の52億2千3百万円の利益減少(純額)等により、前中間期に比べ41億6千万円減益の33億5百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失となりました。

連結財務ハイライト

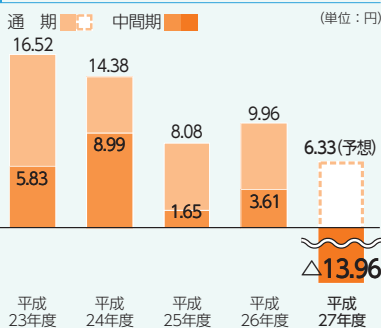
総資産・純資産・自己資本比率



1株当たり純資産



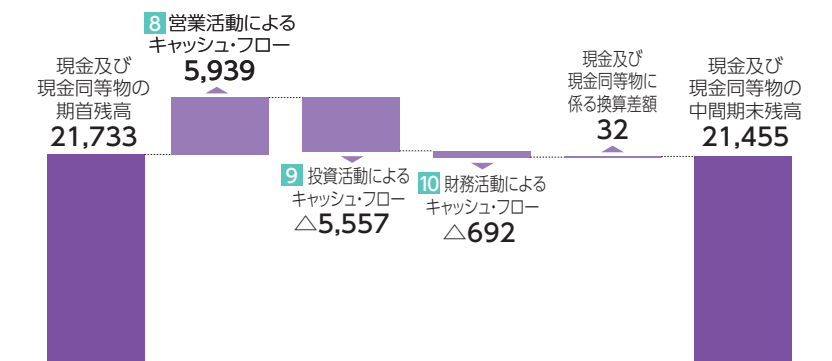
1株当たり当期純利益



キャッシュ・フローの状況

平成27年度中間期

(単位:百万円)



8 営業活動によるキャッシュ・フロー

減価償却費56億5千8百万円や売上債権と仕入債務及びたな卸資産を合わせた純営業取引による資金の減少8億2千9百万円等により、59億3千9百万円の増加となりました。

9 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出57億9千6百万円等により、55億5千7百万円の減少となりました。

10 財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金の増加2億6千3百万円や配当金の支払い7億1千万円等により、6億9千2百万円の減少となりました。

■ セグメントの業績

■ 鉄鋼事業

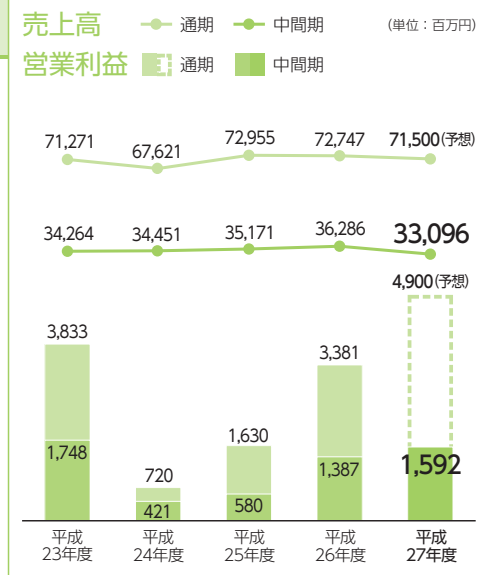
電炉業界は、主要市場である建設向け鋼材需要の減少により粗鋼生産が前年同期を下回り、また、鋼材市況が下げ足を早める等、厳しい環境が続きました。

このような状況下、当社グループは、販売単価の下落や自動車・産業機械部品事業に供給する鋼材の需要低迷による影響を受けたものの、輸出の拡大等による数量の確保や適正な販売価格の維持を図るとともに、

新製鋼工場の効果発現や徹底的なコストの削減に努めました。



形鋼



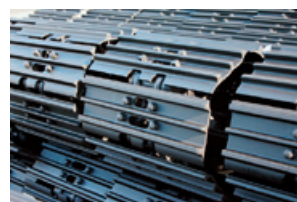
■ 自動車・産業機械部品事業

自動車業界は、軽自動車税の引き上げに伴う販売の落ち込みの影響が大きく、国内生産台数は前年同期を下回りました。また、建設機械業界は、中国や東南アジア市場が一段と縮小するとともに、鉱山機械需要も引き続き低調に推移いたしました。

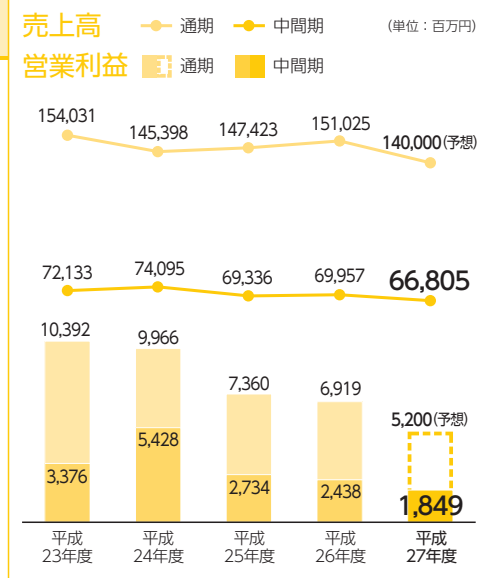
このような状況下、当社グループはあらゆる改善諸施策に継続して取り組んでまいりましたものの、中国をはじめとする新興国の建設機械需要の低迷により、建設機械用足回り部品の販売数量が大幅に減少した影響等を受けました。



トラック・バス用ホイール



履帯



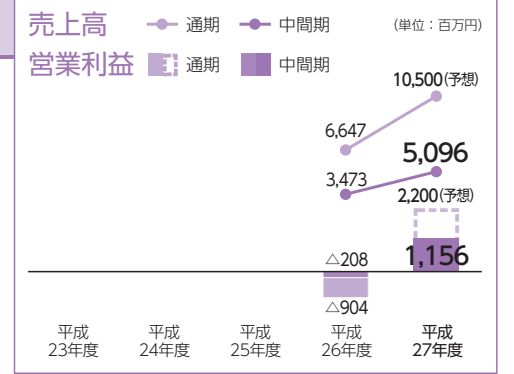
■ 発電事業

電力供給先を特定規模電気事業者に変更し、事業計画に沿って安定した電力供給を続けてまいりました。



発電

※平成27年度より、従来「その他」に含まれていた「発電事業」について、量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更いたしました。平成26年度の数値は、変更後のセグメント区分に組み替えた数値で表示しております。

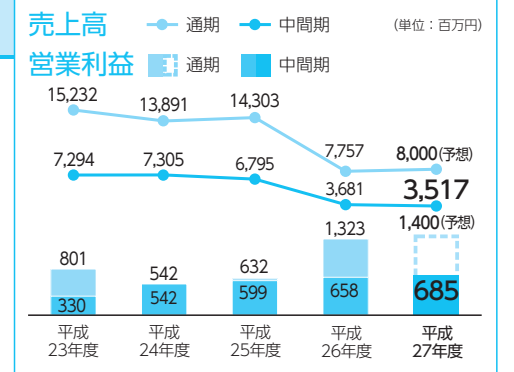


■ その他

屋内外サインシステム事業、化粧品等に用いられる合成マイカの製造販売、クローラーロボットの製作販売、土木・建築事業、「トピレックプラザ」(東京都江東区南砂)等の不動産賃貸及びスポーツクラブ「OSSO」の運営等を行っております。



合成マイカ



事業別セグメントの売上高・営業利益

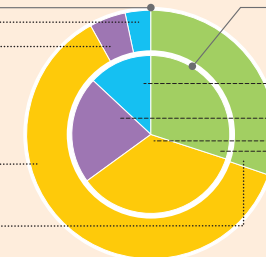
平成27年度中間期

(単位：百万円)

売上高 108,516

営業利益 3,268※

- その他 3,517 3.24%
- 発電事業 5,096 4.70%
- 自動車・産業機械部品事業 66,805 61.56%
- 鉄鋼事業 33,096 30.50%



- その他 685 12.97%
- 発電事業 1,156 21.89%
- 自動車・産業機械部品事業 1,849 35.00%
- 鉄鋼事業 1,592 30.14%

※セグメント別の営業利益及び構成比は、調整額調整前の数値で表示しております(合計5,284百万円)。

工業用ファスナー製造工場の建設開始 (メキシコ)

当社グループは7月、メキシコに工業用ファスナーを製造販売するトピーファスナー・メキシコ S.A. DE C.V. (以下TFM) を設立いたしました。9月には工場建設の安全を祈念する立柱式を行い、現在は、2017年1月の稼働開始に向けて工場の建設を行っています。

近年、米国に隣接するメキシコは、地理的条件と自由貿易協定を背景に、日系をはじめ世界の主要自動車メーカーが進出し、北米市場に加えて南米市場を視野に入れた自動車生産拠点として、自動車部品の需要拡大が見込まれています。TFMは、日系・欧米系自動車メーカー及び自動車部品メーカー各社へ高精度・高品質の工業用ファスナー製品を安定供給し、米州市場で拡大する自動車部品の需要を着実に捕捉してまいります。



トピーファスナー・メキシコS.A. DE C.V.完成予定図

東京外かく環状道路向け鉄鋼製品の出荷開始

スチール事業部は、現在建設中である東京外かく環状道路向けに鉄鋼製品の出荷を開始しており、今年から数年間にわたって安定した数量の出荷が期待されます。この道路は首都圏の渋滞緩和や円滑な交通ネットワーク実現のための道路であり、当社鉄鋼製品は大泉ジャンクション～東名ジャンクション(仮称)間で建設されるトンネルを支える重要な部分で使用されます。

この製品は、寸法精度等の厳しい品質基準を満足した複雑な形状や大型化等のお客様のニーズを、当社が長年培ってきた独自の異形形鋼の製造技術によって実現したものです。

当社の強みである異形形鋼技術を活かした製品を、さまざまな用途に供給することを通じて、今後も社会の発展に貢献してまいります。



トンネルでの異形形鋼使用例

トピーレックが「エニタイムフィットネスセンター」2号店を東京都江戸川区に出店

スポーツクラブの運営を行う株式会社トピーレックは、昨年4月にオープンした「エニタイムフィットネスセンター新中野店」(東京都中野区)に続き、2店舗目となる「エニタイムフィットネスセンター瑞江店」(東京都江戸川区)を、本年6月にグランドオープンしました。



この施設の特徴は、年中無休で、24時間いつでも各人のライフスタイルに合わせてトレーニングができる点です。

また、独自のセキュリティシステムと会員管理システムにより、万全の安全性が確保されています。さらに、瑞江店もしくは新中野店で会員登録することで、世界20カ国3,000店舗以上の「エニタイムフィットネスセンター」のすべての店舗を利用することができるようになります。

今後も時代のニーズを先取りした、スポーツクラブ運営に励んでまいります。



トピーレポート2015発行

「TOPY Report 2015」を9月末に発行いたしました。

今回が4回目の発行となる「TOPY Report」は、統合型CSR報告書としてトピー工業グループの企業概要とガバナンス(グローバル展開、コーポレートガバナンス、中期連結経営計画)、事業展開(事業紹介、新製品・新技術、世界の拠点から)、CSR活動(環境活動報告、社会性活動報告)、財務データ等について、すべてのステークホルダーの皆さまに分かりやすくお伝えすることを目的として作成しました。

トピー工業のウェブサイト(<http://www.topy.co.jp/>)ではPDF形式の報告書をダウンロードしてご覧いただけます。



■ 株式の状況 (平成27年9月30日現在)

発行可能株式総数…………… 883,000,000株

発行済株式総数…………… 240,775,103株

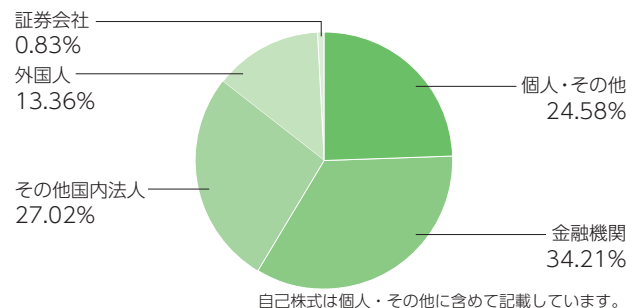
株主数…………… 13,793名

大株主一覧(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
新日鐵住金株式会社	48,182	20.34
トピーファンド	9,939	4.20
明治安田生命保険相互会社	9,751	4.12
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,969	3.36
株式会社みずほ銀行	7,878	3.33
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,847	3.31
株式会社りそな銀行	5,909	2.49
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	5,746	2.43
トピー工業社員持株会	5,694	2.40
CBNY DFA INTL SMALL CAPVALUE PORTFOLIO	5,167	2.18

(注) 1.持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2.持株比率は自己株式(3,914,422株)を控除して計算しております。
3.トピーファンドは当社及び関係会社取引先持株会の名称です。

所有者別株式分布状況



株主優待制度のご案内

1千株以上 3千株未満ご所有の株主様

▶交通傷害保険の付保

■死亡・後遺障害保険
保険金額:100万円(最高)
補償内容:国内・国外を問わず、交通事故による死亡・後遺障害
保険期間:3月末日の株主名簿記載の株主様 7月1日から翌年の1月1日まで
9月末日の株主名簿記載の株主様 翌年の1月1日から7月1日まで

■入院特約

保険金額:3千円/日(入院1日目から給付し、1,000日以内)

3千株以上 1万株未満ご所有の株主様

▶交通傷害保険の付保

■死亡・後遺障害保険
保険金額:100万円(最高)
補償内容:国内・国外を問わず、交通事故による死亡・後遺障害
保険期間:3月末日の株主名簿記載の株主様 7月1日から翌年の1月1日まで
9月末日の株主名簿記載の株主様 翌年の1月1日から7月1日まで

■入院特約

保険金額:3千円/日(入院1日目から給付し、1,000日以内)

■通院特約

保険金額:1千円/日(90日以内)

1万株以上ご所有の株主様

▶交通傷害保険の付保

■死亡・後遺障害保険
保険金額:100万円(最高)
補償内容:国内・国外を問わず、交通事故による死亡・後遺障害
保険期間:3月末日の株主名簿記載の株主様 7月1日から翌年の1月1日まで
9月末日の株主名簿記載の株主様 翌年の1月1日から7月1日まで

■入院特約

保険金額:3千円/日(入院1日目から給付し、1,000日以内)

■通院特約

保険金額:1千円/日(90日以内)

▶フラワープレゼント または 社会福祉団体への寄付

3月末日の株主名簿記載の株主様 6月実施
9月末日の株主名簿記載の株主様 12月実施

その他

当保険は保険業法における傷害総合保険普通保険約款交通事故傷害危険のみ担保特約が適用されます。

なお、保険の内容についてのお問い合わせ、事故のときのご連絡は、下記事務局までお願いします。

トピー工業株主様自動付帯交通傷害保険サポート事務局
株式会社トピーエージェンシー
TEL 03-5436-0212 FAX 03-5436-0215

■ 会社概要 (平成27年9月30日現在)

商号 トピー工業株式会社

創立 1921年(大正10年)10月

資本金 20,983百万円

従業員数 単体 1,859名 連結 4,619名

主要な事業所

- 本社 東京都品川区大崎一丁目2番2号
TEL 03-3493-0777(総務部直通)
- 支店 名古屋支店 名古屋市中区
大阪支店 大阪市中央区
- 生産拠点 豊橋製造所 愛知県豊橋市
豊川製造所 愛知県豊川市
綾瀬製造所 神奈川県綾瀬市
神奈川製造所 神奈川県茅ヶ崎市
- 研究開発拠点 技術センター 愛知県豊橋市

役員

■取締役

代表取締役社長 藤井康雄
取締役副社長 東彰
専務取締役 石井泰人
常務取締役 小島正
取締役 結城康郎

■監査役

常勤監査役 三津間健
常勤監査役 黒崎民雄
常勤監査役 山本勝
常勤監査役 小川幸弘

■執行役員

常務執行役員 齋藤徳夫
常務執行役員 谷俊之
常務執行役員 棚橋章
常務執行役員 熊澤智
常務執行役員 木下浩幸
常務執行役員 木嶋伸一
執行役員 竹内一郎
執行役員 渡部恒夫
執行役員 中山和久
執行役員 大洞勝義
執行役員 山口政幸
執行役員 坂本弘一
執行役員 武澤雅吉

連結子会社(23社)

■日本

トピー実業株式会社
トピー海運株式会社
トピーファスナー工業株式会社
株式会社トピーレック
九州ホイール工業株式会社
株式会社トージツ
エヌイー・トージツ株式会社
株式会社オートピア
明海リサイクルセンター株式会社
株式会社三和部品
明海発電株式会社

■アメリカ

トピーアメリカ,INC.
トピープレジジョンMFG.,INC.

■メキシコ

トピー・エムダブリュ・マニュファクチャリング・メキシコS.A. DE C.V.
トピーファスナー・メキシコS.A. DE C.V.

■中国

青島トピー機械有限公司
福建トピー汽車零件有限公司
トピー履帯(中国)有限公司
天津トピー機械有限公司

■インドネシア

トピー パリンダ マニファクチャリング インドネシア
トピー履帯インドネシア

■タイ

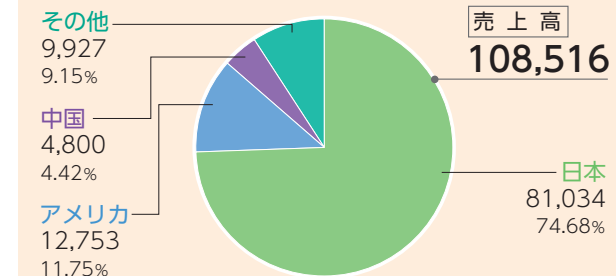
トピーファスナー(タイランド)LTD.

■ベトナム

トピーファスナー・ベトナムCO.,LTD.

地域別の売上高 平成27年度中間期

(単位:百万円)



株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ 公告いたします。
期末配当金受領者 確定日	3月31日
中間配当金受領者 確定日	9月30日(中間配当をする場合)
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告(当社ウェブサイト掲載) ※やむを得ない事由により電子公告が できない場合、東京都において発行 する日本経済新聞に掲載いたします。

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました
株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行
株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金のお支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出
ください。

ウェブサイトの紹介

トピー

検索



トップページ



株主・投資家の皆さまへ

当社のウェブサイトでは、会社情報のほか、ニュースリリース、株主・投資家の皆さまへ、CSR・環境への取組みなど当社に関する各種情報を公開しております。

www.topy.co.jp/

One-piece Cycle

流れるように美しい、技術と品質。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

